

9. 復旧・復興に向けて


9. 復旧・復興に向けて

4. 震災からの主な取り組み・できごと

平成23年は、東北地方太平洋沖地震や東京電力福島第一原子力発電所事故に端を発した原子力災害及び台風15号による水害に見舞われ、かつてない災害の年となりましたが、全国各地から多くの支援をいただき、市民の皆さんとともに災害からの復旧・復興に取り組んできました。

ここでは、これまでのできごと、復興へ向けた取り組みを時系列に整理してまとめ、振り返ります。


平成23年		
3月	11日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東北地方太平洋沖地震発生</li> <li>・郡山市で震度6弱を観測</li> <li>・郡山市災害対策本部設置(開成山野球場)</li> <li>・開成山野球場、ミュージカルがくと館ほかに避難場所を開設</li> </ul>
	12日(土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内105か所の避難所に10,013名が避難(最大時)</li> <li>・県から原発事故避難者受け入れ要請</li> <li>・スクリーニング検査・除染を総合体育館北側駐車場で開始</li> </ul>
	13日(日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スーパー・小売店に長い列、日用品・ガソリン不足深刻化</li> <li>・本庁舎被害大きく、分庁舎等へ行政機能移転</li> </ul>
	14日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内小中学校臨時休校(～23日)</li> </ul>
	15日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユラックス熱海健康温泉を避難者に無料開放</li> <li>・被災建築物応急危険度判定調査開始</li> </ul>
	16日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内保育所休所(～23日)</li> </ul>
	19日(土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原市長が海江田経済産業大臣(当時)へ廃炉前提で東京電力福島第一原子力発電所事故の早期沈静化を図るよう要請</li> </ul>
	20日(日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・根本匠氏を郡山市防災対策アドバイザーに委嘱</li> </ul>
	21日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原発事故避難者が、市内の県有施設14か所に4,259名</li> </ul>
	22日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊田浄水場の水道水(21日採水)から乳児の摂取指標値を超える放射性ヨウ素が検出され摂取制限(25日解除)</li> </ul>
4月	29日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市議会3.11震災市民生活復興対策本部設置</li> <li>「郡山市震災後子どもの心のケアプロジェクト」設立</li> </ul>
	31日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公立小学校卒業式。終業式は中止</li> </ul>
	1日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水道が100%復旧</li> </ul>
	5日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市議会3.11震災市民生活復興対策本部が災害復旧を優先するよう市に第1回緊急提言</li> </ul>
	21日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原市長が菅内閣総理大臣(当時)に復興対策や原子力災害への対応などについて要望</li> <li>・原市長が東京電力に原発事故の速やかな収束・補償の実施などについて要請</li> </ul>
	25日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原市長が記者会見で東日本大震災に関する支援制度等発表</li> </ul>
	27日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他に先駆けて、小中学校、保育所、幼稚園等の表土除去を開始</li> </ul>

5月	1日(日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミュージカルがくと館に震災に関する総合相談窓口を設置</li> <li>・原市長等関係6市町村長が文部科学大臣に、福島原発事故の影響下における子どもたちの安全・安心の確保について要望書提出</li> </ul>
	2日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原市長が東京電力に表土除去に要した費用の補償について要望</li> </ul>
	5日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「元気なおおりのやまキッズフェスタ」開催</li> </ul>
	16日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東日本大震災に関する支援制度パンフレットを全戸に配付</li> </ul>
	25日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内会へのサーベイメータ貸出を開始</li> </ul>
	28日(土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「東京都交響楽団復興応援コンサート」開催</li> </ul>
6月	10日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「郡山市原子力災害対策プロジェクトチーム」を設置</li> </ul>
	28日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開成山野球場で「結束×がんばっぺ!福島シリーズ」巨人対ヤクルト戦開催(～29日)</li> </ul>
7月	6日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通学路放射線量マップの作成(夏休みを利用)</li> </ul>
	11日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間屋内プール等を利用した水泳授業の実施(11月30日まで)</li> </ul>
	27日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・荒池西公園で除染の実証実験を実施</li> </ul>
8月	30日(土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「湖南林間学校」を開催(8月まで3回開催)</li> </ul>
	4日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「うねめまつり」開幕</li> <li>・「第35回全国高校総合文化祭」開会式</li> </ul> 
	25日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園等の表土除去開始</li> </ul>
	26日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「元気なおおりのやま夏のキッズフェスタ」開催(～28日)</li> </ul>
	29日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・井戸水の放射性物質検査開始</li> </ul>
9月	11日(日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原市長が「奈良采女祭」観光物産フェアで物産品のトップセールスを実施</li> </ul>
	16日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原市長が、野田内閣総理大臣(当時)他13名に、東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故からの復興に係る拠点施設の誘致について要望</li> </ul>
	17日(土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「LIVE福島 風とロック SUPER野馬追」が、磐梯熱海スポーツパークをメイン会場に開催。全国から15,000人以上が来場</li> </ul>
	20日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食肉衛生検査所において食肉の放射性物質検査を開始</li> </ul>
	21日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・台風15号本市直撃。27,323世帯、66,335人に避難指示。32の避難所に1,763人が一時避難(最大)</li> </ul>
	22日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古川、昭和、小原田、日出山地区などで、約4,800世帯、12,400人が浸水被害</li> <li>・避難指示解除</li> </ul>
10月	1日(土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「郡山市放射性物質除染マニュアル」を策定</li> </ul>
	3日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水道水の放射性物質について、市独自の検査を開始し、結果を即日公表</li> </ul>
	5日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学生などへ放射線積算線量計を配付</li> </ul>
	11日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「原子力災害対策直轄室」を設置</li> </ul>

9. 復旧・復興に向けて

10月	13日(木)	・「全国自治会連合会全国大会」を郡山市で開催
	18日(火)	・原市長が野田内閣総理大臣(当時)に東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故について要望
	20日(木)	・「郡山市線量低減化活動支援事業」、「郡山市放射性物質除染マニュアル」説明会を公会堂で開催 ・市議会に「東日本大震災及び台風15号水害対策特別委員会」及び「東京電力福島第一原子力発電所事故放射能対策特別委員会」を設置
	21日(金)	・「郡山市線量低減化活動支援事業」申請受付開始
	22日(土)	・「第12回全国伝統花火サミットin郡山」を開成山陸上競技場で開催
	26日(水)	・農産物等の放射性物質検査を開始 ・台風15号による被災者への支援制度発表
	28日(金)	・各町内会へサーベイメータを配備
	31日(月)	・原市長が姉妹都市久留米市を表敬訪問。支援の御礼と郡山市の現状を報告 ・学校給食に使用する平成23年産米「あさか舞」の放射性物質検査を開始
11月	1日(火)	・郡山市原子力災害対策アドバイザー4名委嘱
	3日(木)	・原市長が鳥取市「姉妹都市観光物産フェア」でトップセールスを実施
	4日(金)	・台風15号による被害状況と各種支援制度の説明会を芳賀地域公民館で開催(8日小原田、11日永盛地域公民館で開催)
	7日(月)	・ゲルマニウム半導体検出器で農産物の放射性物質精密検査を開始
	12日(土)	・がくとくんの妹「おんぷちゃん」が誕生
	26日(土)	・原市長が東京都江戸川区葛西「ふくしま市場」で「あさか舞」のトップセールスを実施
12月	1日(木)	・学校給食1食当たりの放射性物質検査を開始
	2日(金)	・原子力災害対策アドバイザーとの懇談会開催
	5日(月)	・保育所給食1食当たりの放射性物質検査開始
	16日(金)	・市議会が東日本大震災及び台風15号水害対策に係る生活支援に関して市に提言
	23日(金)	・東北最大の屋内遊び場「郡山市元気な遊びのひろば『ベップキッズこおりやま』」オープン 
	27日(火)	・「郡山市復興基本方針」を策定 ・「郡山市ふるさと再生除染計画」を策定

9. 復旧・復興に向けて



平成24年		
1月	8日(日)	・「成人のつどい」開催
	11日(水)	・個人宅の放射線量測定を開始
	23日(月)	・個人へのサーベイメータ貸し出しを開始
	25日(水)	・個人への電子式積算線量計の貸し出しを開始
2月	28日(土)	・子どもの心のケアプロジェクト「ニューイヤーズフェスタ」開催(～29日)
	10日(金)	・第5回スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム・福島開催(～12日)
	23日(木)	・市議会が放射線量の低減化対策、台風15号水害に係る今後の対策に関して市に提言 ・池ノ台地区で一般住宅のモデル除染を開始
	27日(月)	・学校給食の食材の放射性物質検査を開始
3月	5日(月)	・行政センター等で食品等の放射性物質の測定受付開始
	10日(土)	・「子どもの心のケアプロジェクト1周年記念フォーラム」開催(～11日) ・「こおりやま元気発信フェスティバル」開催(～11日) ・中央図書館再オープン
	11日(日)	・東日本大震災から1年。郡山市東日本大震災一周年追悼式
	17日(土)	・カルチャーパークドリームランド再オープン
	18日(日)	・市民文化センター再オープン
	19日(月)	・協業組合郡山市水道管理公社と災害時における応急対策業務の支援に関する協定を締結
4月	26日(月)	・ベップキッズこおりやま入館者10万人セレモニー
	1日(日)	・「放射線健康管理センター」を保健所に設置 ・「原子力災害対策直轄室」の体制を強化 ・「のびのび！親子体験事業」を開始(～11月30日)
	9日(月)	・久留米市長が来郡し、災害対策本部会議へ出席
	15日(月)	・「春のキッズフェスタ」開催
	22日(日)	・ミュージカルがくと館一部オープン
	24日(火)	・小中学校7校のプールでモデル除染を開始(～27日)
5月	25日(水)	・郡山鳶土木建設業組合と災害時における応急対策業務の支援に関する協定を締結
	5日(土)	・「こどもまつり」開催
	7日(月)	・小中学校・保育所の側溝、雨水桝、樹木密集地など放射性物質が蓄積しやすい場所の除染を開始 
6月	27日(日)	・「まちなか子ども夢駅伝競走大会」開催
	7日(木)	・放射線健康管理センターにおいて、ホールボディカウンターによる内部被ばく検査や、保健師による相談を開始



9. 復旧・復興に向けて

6月	17日(日)	・放射線・除染講習会を開催(10月まで毎月1回開催)
	28日(木)	・池ノ台地区約100件のモデル除染を開始(～8月11日) ・日本放射線安全管理学会シンポジウム開催(～30日)
	30日(土)	・「農業体験 in 布引風の高原」(播種・定植体験)開催
7月	17日(火)	・東京電力へ水道事業等に係る費用の一部について損害賠償請求
	23日(月)	・原市長が平野復興大臣(当時)に復興に係る要望を実施
	25日(水)	・「サマーフェスタin KORIYAMA2012 ビール祭」開幕(～29日)
	30日(月)	・久留米市青少年親善交流使節団の子どもたちが来郡
8月	1日(水)	・鳥取市交流団の子どもたちが来郡
	2日(木)	・「うねめまつり」開幕(～4日)
	4日(土)	・開成山野球場で、「NPBベースボールフェスタin福島」開催(～5日)
	6日(月)	・東日本大震災に伴う総合相談窓口を担当各課対応へ変更
	8日(水)	・「東日本大震災の被災地におけるシンポジウム2012」開催
	26日(日)	・「夏のキッズフェスタ」開催
	29日(水)	・総合防災訓練実施
9月	1日(土)	・「農業体験 in 布引風の高原」(野菜収穫)開催
	30日(日)	・「第16回日本太鼓全国フェスティバル」開催
10月	8日(月)	・「第19回郡山シティーマラソン大会」開催
	13日(土)	・天皇皇后両陛下が御来郡
	24日(水)	・原市長が樽床総務大臣(当時)に復興に係る要望を実施
	25日(木)	・震災復興モニュメント寄贈について、911家族会等が原市長を表敬訪問
	27日(土)	・「地域伝統芸能全国大会福島大会『ふるさとの祭り2012』」開催(～28日)
11月	31日(水)	・「ニューヨーク市警察音楽隊in郡山～ふくしまに笑顔を2～」開催
	2日(金)	・原市長が第7回マニフェスト大賞「震災復興支援・防災対策優秀賞」を受賞し、授賞式へ参加
	6日(火)	・(独)産業技術総合研究所との土地売買契約及び今後の連携・協力等の協定を締結
	7日(水)	・協同組合ミズテックと災害時における応急対策業務の支援に関する協定を締結
	10日(土)	・「日本学校合奏コンクール2012全国大会グランドコンテストin郡山」開催(～11日)
	17日(土)	・「復興元年 平成24年度郡山市植樹祭」を開催 ・開成館再オープン
	24日(土)	・東京都江戸川区で「こおりやま観光物産フェア」を開催し、原市長が「あさか舞」のトップセールスを実施
	26日(月)	・東京電力へ原子力災害対策に要した費用の一部について損害賠償請求
	30日(金)	・一般住宅の除染を開始

9. 復旧・復興に向けて

12月	15日(土)	・「原子力安全に関する福島閣僚会議(国及び国際原子力機関(IAEA)による国際会議)」開催(～17日)	
	22日(土)	・「ベップキッズこおりやま1周年記念フォーラム」開催(～23日)	
	23日(日)	・911家族会等からの震災復興モニュメントの除幕式を開催	
	29日(土)	・原市長が森雅子消費者・少子化担当大臣に子どもたちの支援施策に係る要望を実施	

東日本大震災  
— 郡山市の記録 —  
平成 25 年 2 月 発行

◆発行 郡山市  
◆編集 郡山市総務部消防防災課

〒963-8601 郡山市朝日一丁目 23 番 7 号  
電話:024-924-2161 / ファクシミリ:024-924-0999  
郡山市ウェブサイト: <http://www.city.koriyama.fukushima.jp>

みんなががんばろう郡山